



「人々を豊かにするフランチャイズビジネス」に貢献できるフランチャイズ経営士に

尹 原基 (株)三ツ星レストランシステム・関西支社 支社長

多くのプロジェクトマネージャー業務を経て、2003年4月：株式会社三ツ星レストランシステム入社。なごやか亭の関西進出プロジェクト、なごやか亭のフランチャイズ(FC)本部立上げプロジェクトを担当。2008年4月：FC本部立上げプロジェクト始動、現在に至る。

“我々は食の美味しさ、楽しさを通じ、人々の喜び感動を創出して、人類社会の豊かな暮らしと平和に貢献し、全従業員の物心両面の幸せを追求する。”これが私たち(株)三ツ星レストランシステムの経営理念です。弊社は、北海道の釧路で生まれ、札幌、帯広と道内で14店舗のグルメ系回転すし「なごやか亭」、その他に焼肉菜包「朴然」他の繁盛店を創り続け、現在、関西の滋賀県に2店舗、なごやか亭の道外進出を果たしています。そして、これからフランチャイズ展開の準備をという絶好の時期に、社長の特命を受け、フランチャイズ経営士講座に参加することになりました。その経営士講座は、「総論」、「経営戦略」、「マーケティング」、「アカウントティング・ファイナンス」、「マネジメントオペレーション」、「法規制」と、その盛りだくさんの講義内容と共に、それを講義される講師陣の諸先生方の情熱をひしひしと感じながら無我夢中で勉強し、長いと思っていた講座もいつの間にか終了した次第です。実際に店舗運営現場に対応をしながら、経営士講座を学び、そしてフランチャイズ本部の立上げを推進するという忙しい中での充実した経験がありました。

我々が経営理念に掲げた「企業活動を通じて人々の豊かな暮らしと平和に貢献したい、弊社全従業員の物心両面の幸せを追求したい」という思いは、まさに、「フランチャイズビジ

ネスは人々を豊かにするビジネスである。」というフランチャイズビジネスの本質を最大限発揮させることにより、より広く、より速く実現してゆけると確信します。そのためにも、この経営士講座で学んだフランチャイズ関連の知識の習得、法務問題、経営戦略やビジネスモデルの構築、具体的な本部構築の内容も含んだマネジメント&オペレーション等は、フランチャイズビジネスの推進に必要な基盤の学問であり、今後の時代のニーズに対応していく上での貴重な指針であります。「我が社は外食産業であると同時に情報産業である。」という発想も、この経営士講座を学べばごく自然に学び取れる考え方と思える講義でした。

今後はこの学びを弊社内でいかに広く伝えていくか、わが社のフランチャイズビジネスの実践に活かすことができるかが私に与えられた緊急の課題であります。また、今後の日本のフランチャイズビジネスを良き方向へ発展させていくためにも、人類社会の豊かなくらしと平和を創りだすためにも、一人でも多くのフランチャイズ経営士が生まれ、それぞれの場で活躍されるとともに、人類の幸せのために貢献されることを期待します。また、私自身がその一翼を担えるフランチャイズ経営士にならんことを誓う次第です。経営士講座でお世話になった諸先生方、そして一緒に学んだ皆さんに改めてここで感謝の意を表します。